



# 明連だより

～ボランティアとボランティアをつなぐ広報紙～

119号 令和5年7月  
発行：明石市ボランティア連絡会  
編集：広報部 編集委員会  
明石市貴崎1丁目5番13号  
明石市立総合福祉センター内  
TEL・FAX 078-924-9112



## 新体制での活動が開始！

### コロナとともに歩むボランティア



明石市ボランティア連絡会  
会長 坂口 逸子

仲夏の候、緑の木陰が心地よい季節になりました。  
過日 4/22(土)の総会はおかげさまで無事に終わることができ、令和5年度がスタートしました。ご協力ありがとうございました。さて連休明けの5/8から、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが2類から5類に移行され、新たな日常が始まりました。コロナ対策については個人や事業者の判断に委ねられますので、気を引き締めて今年度もコロナと共に歩むボランティア活動の充実に一層努めていきたいと考えています。ボランティアを取り巻く環境は厳しいですが、長く楽しくボランティアを続けていくために、役員一同知恵を出し合い、会員の皆様と共に色んな事に挑戦し、前進していきたいと願っています。今年度も温かいご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

### ともに支え合い、やさしいまちづくりを



明石市社会福祉協議会  
理事長 佐野 洋子

ボランティア連絡会の皆様におかれましては、ボランティア活動の推進にご尽力いただき心より感謝申し上げます。コロナ禍で失われた人と人の交流を取り戻し、交流の機会を再構築するためには、まさに皆様の力が必要となります。地域福祉におけるボランティア連絡会と社協は車の両輪であり、意見交換を気軽にし合える身近なパートナーとなれるよう、社協が地域に出向き直接お声を聴いて、必要な環境整備をしていくことが大切だと考えております。ボランティアの輪がさらに広がり、やさしいまちづくりが発展できるよう取り組んでまいりますので皆様からも忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

私その他、大島副理事長、西川事務局長が新たに着任しております。どうぞよろしくお願いいたします。

# ようこそ ニューフェイス

## 東人丸にじの会（代表者・藤村 幹夫）：地域分野 明石ブロック



高齢者の方々の外出を促し、地域の方々との交流を深め、情報交換の場を提供する事で、1人でも多くの方々に元気になっていただきたい。  
ひとり暮らし、高齢者世帯などへのビラ配付や声かけをし、東人丸会館への送迎も増やし、東人丸にじの会への参加をお誘いしています。  
(藤村 幹夫 記)

## ボランティアグループ あいあい（代表者・畝本 尚美）：地域分野 明石ブロック



明石市の東端の明舞団地は、昭和の団地に多種の住まい方が集まった所です。そのような地域でのボランティア活動も6年目がスタートといたしました。3年間の自粛も、今年度は初心に戻って高齢者の為の生活支援事業を目的とする活動を進めていきたいです。食事会・交流会を定期的を開催していけることを目標としております。新しい出会いも期待して、皆様と同じ思いで活動していきたいと強く思っております。(畝本 尚美 記)

## 「ぴあ ファーム」(代表者・藤原 克成)：地域分野 大久保ブロック



地区社協が掲げる「人の和、地域の輪」をめざし、地域の障がい者福祉事業所と地域住民との交流を推進するため、地域のあらゆる人が参加できる、楽しく分け隔てなく集える場所の提供、また自然の下で収穫の喜び、みんながわけ隔てのない「インクルーシブ」社会をめざし、障がいのある人、高齢者、こどもたちが土と触れあえる場所を提供し、機会をつくるため、農園「ぴあ ファーム」を開設し運営を始めました。(藤原 克成 記)

## サークルやわらぎ（代表者・大北 登志雄）：教育分野



私たち「サークルやわらぎ」はコロナ感染症の渦中において、家に閉じこもったままの生活環境を音楽を通じ少しでも改善できないかと思い、地域に密着したボランティア活動を目指しています。高丘コミセンを拠点に『ギター&ウクレレ教室』を開催しています。ギターやウクレレが初めての方や演奏に興味がある方に初歩からの指導もしながら音楽を通じたボランティア活動を実施しております。(大北 登志雄 記)

アロマボランティアサークル「ラベンダー」(代表者・福島 由美代):文化・健康分野



手と手が触れ合う癒しのセラピー、ハンドケアをコミュニケーションのツールとして地域や施設などへ老若男女を問わずより多くの方へ癒しと笑顔を届けたいと活動しています。ほのかに香るアロマオイルでハンドケアを施術します。香りとタッチングによる心地よさは、心身のリラクゼーションと健康維持に役立ち、少しの時間ですが施術を受ける側もする側も大きな癒しの効果が得られ楽しい会話が弾みます。(福島 由美代 記)

## 校区別交流会に向けて!!

6月3日に校区ボランティア交流会合同会議が行われました。

本年度も昨年度と同様、18のブロックでの実施を計画しており、各校区でお世話をお願いする担当が決まりました。

各グループの活動が縦糸とすれば、校区交流会は横糸の活動となり、面として会員相互がつながりあえることを願っています。

今年のテーマは、**挑戦!!** ~○○○~として

~○○○~は校区単位で設定いただくことになりました。

日程が決まり次第ご案内をしますので、積極的なご参加をお願いします。

NO.	中学校区	小学校区	NO.	中学校区	小学校区
1	朝霧	松が丘・朝霧	10	野々池	沢池
2	大蔵	人丸・中崎	11	大久保	谷八木・大久保南
3	錦城	明石	12	大久保・大久保北	大久保
4	衣川	大観・王子・衣川	13	大久保北	山手
5	望海	貴崎	14	江井島	江井島
6	望海	花園	15	高丘	高丘東・高丘西
7	望海	藤江	16	魚住東	魚住・錦が丘
8	野々池	和坂	17	魚住	清水・錦浦
9	野々池	鳥羽	18	二見	二見・二見西・二見北

### 【編集後記】

今年度は退会グループもありましたが、新たに5グループが入会されましたので、86グループの体制になりました。広報部も新しいメンバーでの活動がスタートしました。皆さまに興味を持って見ていただける明V連だよりの編集を目指しています。 令和5年度広報部一同



# 明石市ボランティアセンターだより



ひょうごボランティア基金

## 令和5年度 県民ボランティア活動助成

### ① エントリー受付期間

**令和5年 7月1日(土) ※~8月10日(木)**

★助成金を受ける場合明石市社会福祉協議会でエントリー(事前申込)が必要です。

※受付は明石市社会福祉協議会の業務時間内  
(平日 8:55~17:40) に限ります

### ② 助成金交付申請書 受付期間

令和5年11月1日(水)

~

令和6年 4月1日(月)

### 助成額

**1グループ・団体あたり上限 20,000円**

※ エントリー(事前申請)受理数によって助成金を決定、2万円より減額となる可能性があります

### 主な申請条件

- 令和5年4月1日~令和6年3月31日の間で、**12日以上**のボランティア活動を行っていること
- 助成対象経費の支出が**4万円(税込金額)以上**であること(領収書の原本保管をお願いします)
- 団体の構成人数が**5人以上**であることなど・・・

★詳しくは、【令和5年度 県民ボランティア活動助成金】のパンフレットを必ずご確認ください。

今年度から、県民ボランティア活動助成金の申請条件が一部変更となっています。

- ★ 1グループ・団体あたり助成額の**上限2万円**(エントリー受理数により助成金が決定)
- ★ 助成対象経費の支出が**4万円(税込金額)以上**
- ★ 活動日数に含まれない活動として**事前準備(練習、仕込み、打ち合わせ等)**

令和5年度県民ボランティア活動助成のエントリーを【ふれあいプラザあかし西】でも受付します!

日程	7月28日(金)・8月8日(火)
時間	10時~16時
場所	ふれあいプラザあかし西 3階 ボランティア活動室

**受付開始!**

通常どおり7月3日(月)~8月10日(木)まで総合福祉センター2階事務所でも受け付けております

【申込み・問合せ】明石市社会福祉協議会 地域支援課 地域福祉係(明石市ボランティアセンター)

明石市貴崎1丁目5番13号 明石市立総合福祉センター内

電話:078(924)9105 FAX:078(924)9109

※土日祝、年末年始除く  
(業務時間) 8:55~17:40

